

# ムーアカデミー通信



Aichi Kaisho Forest Center News Letter Since 2007



## 実りの秋

海上の里では柿がたくさん実りました。採れた柿は、写真のように干されて、甘〜い干し柿に変身します。

## この人!

### 海上の森と私

海上の森を楽しむ会 山本征弘さん

## 特集 海上の森はいま

来館者5万人達成!!

海上の森大学同窓会が設立・活動スタート

ムーアカデミー・セミナーが始まりました

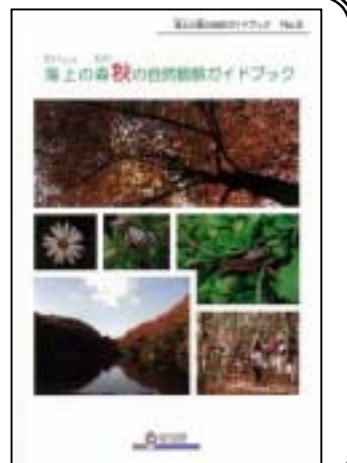


### 海上の森の発行物を紹介します

#### 「海上の森 秋の自然観察ガイドブック」

海上の森の自然ガイドブックシリーズの第3弾として「夏」に引き続き「秋」のガイドブックが完成しました。秋も深まり海上の森でも、淡い紅葉が見られるようになり、歩道は落ち葉でフカフカです。秋の花や虫や鳥、そしてキノコの解説など、秋の自然観察のポイントをまとめた内容になっています。歩きやすいこの季節に、この本とともに海上の森のハイキングはいかがでしょう。

発行：あいち海上の森センター 全52ページ、A5サイズ  
販売：中央県民生活プラザ情報コーナー  
販売価格：200円





特集 海上の森はいま

# 来館者5万人達成！！

平成18年9月25日にセンターがオープンして以来、夏休み最後の日である8月31日（日）に来館者が5万人に到達しました。

5万人の達成イベントとして、来館5万人目の方には、当センターのシンボルでもあるムササビをかたどった貯金箱と名誉センター長マリ・クリスティーンさんの著書（サイン入り）をプレゼントしました。また、それ以降の10組の方にも記念品を贈呈しました。突然の出来事に、皆さん驚いていましたが、笑顔で記念撮影に応じてくださいました。

5万人目の方は、尾張旭市在住の井上結稀（ゆき）君（7歳）で、おじいさん、おばあさん、妹

さんと一緒に来館されました。海上の森には10回くらい遊びに来られているそうです。



# 海上の森大学同窓会が 設立・活動スタート

平成19年度に愛知万博の理念や成果を継承し、持続可能な社会づくりの一翼を担う人材を養成することを目的に開校した「あいち海上の森大学」の昨年の第1期卒業生が集まり「あいち海上の森大学同窓会」が本年6月に結成されました。本年度の第2期生も参加し、いよいよ活動を始めました。

この会は、会員相互の情報交換やネットワークづくり、森林・里山の保全整備の実践活動を通じて、持続可能な社会づくりに貢献することを目的にしています。

この目的を達成するために、情報交換会や森林・里山での実践活動事例の視察ツアー、あるいは海上の森、県内各地における整備活動などを、あいち海上の森センター等と連携して行います。

今後、毎年、会員が増え、「あいち海上の森大学」で学んだ事を活かし、活発な活動が実践されることを期待しています。

# ムーアカデミー・ セミナーが始まりました

9月27日、ムーアカデミーセミナーが開講しました。今年度は、「ユニバーサルプログラム」の指導者養成講座を行っています。「ユニバーサルプログラム」とは、どんな方<sup>\*1</sup>でも野外活動<sup>\*2</sup>に参加して楽しめるプログラムのことです。

セミナー第2回目では、心身障害学がご専門の鳥山由子氏（筑波大学特任教授）にご講義いただきました。視覚障害者を対象とした野外体験活動を実施する場合に、ひとつのものをじっくり観察し、その特徴を言葉で表すことの重要性を教えてくださいました。目を閉じて手で触って1枚の葉を観察し、葉の形や手ざわりを言葉で表現することを勉強しました。ムーアカデミー・セミナーの楽しさを改めて実感しました。

<sup>\*1</sup>障害者・高齢者・健常者

<sup>\*2</sup>自然観察や工作など

